



DJ-BU70D

簡易取扱説明書

＜注意＞

- 本製品をご利用になるためには、簡易無線局免許を取得する必要があります。
- 免許申請手続きをしないで運用されますと不法無線局開設により罰則を受けます。
- 必ず免許状が手元に届いたのを確認してからご使用ください。
- 音声圧縮（符号化）方式 AMBE+2™以外の無線機とは通話できません。



アルインコデジタルトランシーバーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させるために、この取扱説明書を最後までお読みいただくようお願いいたします。アフターサービスなどについても記載していますので、この取扱説明書は必ず保管してください。また、補足シートや正誤表が入っている場合は、取扱説明書と合わせて保管してください。免許の更新等の届け出や保証の詳細は販売店様に直接ご相談ください。

本機は日本国内専用モデルです。海外では規格と電波行政の違いからお使いになれません。
This product is intended for use only in Japan.

付属品一覧と取り付け方

本製品には以下のものが付属しています。ご使用前に確認してください。

- 本体
- ベルトクリップ(ビス2本付) EBC-46
- ロングアンテナ EA-252
- 取扱説明書(本書)
- 保証書

注意 保証の詳細については販売店にお確かめください。業務用無線機の場合、弊社の規定とは異なるサービスを提供されている場合があります。弊社の製品保証の内容は、同梱の保証書に記載の通りです。購入店名、購入日の記入(または専用ステッカー貼付けなど)、記載の製造番号をお確かめの上、本書と一緒に大切に保管してください。記載がないときは販売店発行のレシート、納品書など購入店、購入日、商品の明細が確認できる書類と一緒に保存してください。確認ができない場合は製品保証が無効となりますのでご注意ください。

弊社純正、または弊社が認めたアクセサリ以外をご使用になって起きた不具合は保証期間の有無を問わず有償修理になります。他の無線機メーカー製オプション品が使えるかどうかは検証していないため、ご使用は推奨できません。アクセサリ専門メーカーの製品であれば、そのメーカーにお問い合わせください。

他社製アクセサリに起因する不具合は、弊社で修理や改造で対応することはできません。

■ アンテナの取り付け方

アンテナの根元を持って時計方向(右)に回転が止まるまで回します。外すときは反時計方向(左)に回します。

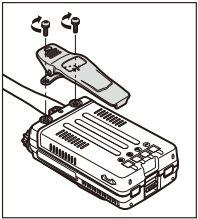
注意 市販されているアンテナ端子変換用コネクタには、この製品に適合しない形状のものがあります。変換コネクタが正しく接触しているか確認してからお使いください。

参考 ■ 外部アンテナの接続(467MHz帯免許局用) 市販のデジタル簡易無線機用アンテナを接続することができます。アンテナコネクタはSMA型です。接続ケーブルや取付け金具を含めたアンテナのご購入は、無線機販売店にご相談ください。標準付属品のホイップアンテナのスペアも販売店でお求めになれます。使用可能なアンテナ型式については弊社ホームページで確認できます。351MHz帯の簡易無線登録局用アンテナとは異なります。

■ ベルトクリップの取り付け方

ベルトクリップをネジで本体の背面部のねじ穴に合わせて取付けます。(ドライバーNo2が必要です)

注意 定期的に、ネジにゆるみがないか点検してください。ベルトクリップは消耗品です。スペア部品として販売していますので、お買い求めの際は販売店にご相談ください。標準付属品以外のネジを使うと無線機本体が破損します。絶対に規格以外のネジは使わないでください。 **ベルトクリップEBC-46** (ベルトクリップ1個、ネジ2本)



本体の名称と動作

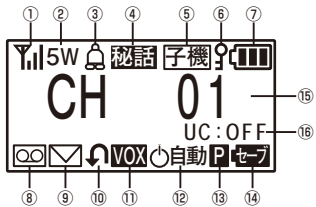
【ご注意】 一部の機能は予めプログラミングされて、手動では変更できないことがあります。

■ 本体



名称	機能
PTT キー	押すと送信します。離すと受信に切り替わります。
短縮キー	よく使う機能を割り当てることができます。
インジケータ	緑点灯：受信 赤点灯：送信中 水色点滅：短縮キーで音量固定中 白フラッシュ：緊急通報送信または受信 黄フラッシュ：電池電圧低下 紫フラッシュ：イヤホン断線検出 青フラッシュ：呼び出しあり(ベル機能動作時) / 未読メッセージあり
機能キー	押すとセットモードになります。セットモードでは設定階層が深くなります。
戻るキー	セットモードで設定階層が浅くなります。個別通信時には個別グループ→全局と通信相手を切り替えます。長押しでキーロック設定 / 解除ができます。
▼/▲キー	チャンネル番号、各設定項目の UP/DOWN

■ ディスプレイ表示



説明
① 受信した電波のレベルに応じて四段階に点灯します。送信時には送信マークになります。
② 5W 送信出力レベルに応じて表示します。
③ ベル機能設定時に点灯します。
④ 秘話 秘話通信設定時に点灯します。
⑤ 子機 子機間通話禁止機能で子機設定時に点灯します。
⑥ キーロック動作時に点灯します。
⑦ バッテリー残量を表示します。
⑧ 未聴の録音データがある場合に点灯します。
⑨ 未読のショートメッセージがある場合に点灯します。
⑩ コールバック機能設定時に点灯します。
⑪ VOX VOX 機能設定時に点灯します。
⑫ オートパワーオフ機能設定時に点灯します。
⑬ プライベートチャンネル機能動作時に点灯します。
⑭ 子機 セーブ機能設定時に点灯します。
⑮ CH 01 送信・受信チャンネル番号(周波数)や各設定内容を表示します。
⑯ UC:OFF ユーザーコードや局ID、グループを表示します。

注意 ・セットモード「S メーター表示」をオンに設定すると①は受信時に一番左のアンテナマークのみ表示されるようになります。また、⑧～⑯のアイコンは表示されなくなります。

通話のしかた

■ 電源を入れる

電源/音量ツマミを時計方向にカチッと回して電源を入れます。



■ 音量を調整する

電源/音量ツマミを時計方向に回すと音量が大きくなります。受信しながら適切な音量に調整してください。イヤホンで聞くときはボリュームを最小にしておいて、受信しながらゆっくりボリュームを上げてください。ツマミを回転するとボリューム表示します。

■ チャンネルを合わせる

待受画面で「▼/▲」キーを押しCH01～CH65の中から交信相手と同じチャンネルを選択します。キーを押し続けると連続してチャンネルが切替わります。

■ 受信する

信号を受信すると、受信した信号レベルに応じてディスプレイのアンテナが表示され、交信条件を満たしているとき音声が入聞こえるようになります。個別通信のときは相手局の個別IDが表示されます。

重要 下記のような、インバーター内蔵の電気製品は受信障害になることがあります。
*LED照明 *H式調理器具 *ソーラー発電装置
*DC-ACインバーターなどの車載機器

■ 送信する

「PTT」キーを押すと、インジケータが赤色に点灯し送信状態になります。「PTT」キーを押しながら、マイクに向かって話します。マイクと口元は5cmほど離してください。「PTT」キーを離すと受信待受状態に戻ります。

本機は送信を開始してから相手に音声が入聞こえるまで若干の遅延があります。「PTT」キーを押したら一呼吸置いてからお話ください。

重要 ・マイクに向かって話すとき、声が大きすぎたり口元が近すぎたりすると、送信音が歪み(ひずみ)ますのでご注意ください。
・本機は防水を施すため、内蔵マイクの手前に特殊な布製素材を装着しています。このため、内蔵マイクを使用したときと外部マイク等のアクセサリを使用したときで若干音質が変わって聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
・マイク穴をステッカーやラベル、手や指でふさがないようにください。声を拾わなくなります。他に通信する無線局がないことを確認してから送信してください。(インジケータが緑色に点灯していないこと)

使用前のご注意

■ 電波法上のご注意

- 本機はデジタル簡易無線免許局です。使用するにはあらかじめ、免許申請が必要になります。
- 免許状記載の有効期限が過ぎると、無線局の運用はできません。免許状に関することは販売店にご相談ください。
- 他局の通信を妨害したり、傍受した内容を他に漏らしたり、傍受した内容を盗用することは法律で固く禁じられており、違反すると罰せられます。
- 本機は日本国の河川湖沼を含む陸上、領海と接続水域、及び排他的経済水域内でお使いになります。上空、海外での使用は違法で罰せられます。
- この無線機は免許を受けた人(免許人)のみ使用できます。貸し出しはできません。

- 航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、病院や医療介護施設、無線中継など無線機器の使用が制限されている場所で使うと罰せられることがあります。
- 本機を複数台でご使用いただく場合、至近距離(10m程度が目安)で同時に通信しないでください。異なるチャンネル同士であっても、強い電波が影響し合って通話ができなくなることがあります。

- 本機を分解、改造したり、本体背面に貼り付けてある証明ラベルを剥がして使用することは法律で固く禁じられています。
- この無線機は業務連絡専用です。レジャー用途の交信はできません。目的外の通信をすると罰せられることがあります。

- 高温、多湿、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所は避けてお使いください。
- 通信のできる距離は周囲の状況によって大きく異なります。本機に採用されている電波は直進性が高く、間に構造物や地形などの障害物があると通信のできる距離が短くなります。

- 販売店で事前にプログラミングされている場合、本書に書かれた機能の一部は制限されていることがあります。詳しくは、プログラミングした販売店にお問い合わせください。

- 本体背面及び上面に貼られている黒いシールは剥がさないでください。防水性能を維持できなくなります。

- 本機の秘話機能は第三者に通信内容が聞かれる可能性を低くするものであり、無線の性質上、通信の秘匿性を保証するものではありません。

- 海外では法律や周波数の割り当てが異なるため使用できません。 This product is intended for use only in Japan.

- 本機は米国DVS社が開発したAMBE(Advanced Multi-Band Excitation)方式による音声圧縮技術を採用しAMBE+2™を使用した他のデジタル簡易無線(種別コード:3B)との互換性を確保していますが、AMBE+2™以外の音声圧縮技術(RALCWI方式など)を使用したデジタルトランシーバーとの互換性はありません。

The AMBE+2™ voice compression software included in this product is protected by intellectual property rights including patent rights, copyrights and trade secrets of Digital Voice Systems, Inc. The user of this software is explicitly prohibited from attempting to decompile, reverse engineer, or disassemble the object code, or in any other way convert the object code into a human-readable form.

This software is licensed solely for use within this product. US Patent Nos. #8,595,002, #8,359,197, #8,200,497, #6,912,495, #6,199,037, #5,826,222, #5,754,974, #5,715,365, and #5,701,390.



※EDC-214Rは最大6台連結して充電できます

